

科目名	英米文学概論Ⅱ	
担当者	竹内 勝徳 / TAKEUCHI, Katsunori	
科目情報	人間文化<英語英米文化> / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	ロスト・ジェネレーションのアメリカ文学作品と作家を概観すると共に、英語力を徹底強化する。必要に応じて英検、TOEICの指導も行う。
	到達目標	20世紀のアメリカの消費社会の展開と大衆文化の広がり、それに対する作家たちの反応について学ぶと共に、小説作品や映画作品を鑑賞することで英語の読解力や聴取能力を向上させる。
授業計画	(1) クール1-1: 世紀末から大戦期のアメリカ (2) クール1-2: 戦後（1920—）のアメリカ社会 (3) クール1-3: 『キングコング』を見る (4) クール2-1: フィッヅジェラルドの生い立ち (5) クール2-2: 『グレート・ギャツビー』を見る (6) クール2-3: 『グレート・ギャツビー』分析 (7) クール3-1: アーネスト・ヘミングウェイの青少年時代 (8) クール3-2: ヨーロッパでの生活と『武器よさらば』 (9) クール3-3: スペイン内乱と『誰がために鐘は鳴る』 (10) クール3-4: 『老人と海』を見る (11) クール4-1: 1929年の大恐慌とその後 (12) クール4-2: スタインベックとカリフォルニア (13) クール4-3: 『怒りの葡萄』を見る (14) 質疑 (15) 総括	
自学自習	事前学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。</li> <li>・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。</li> </ul>
	事後学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリントの英文を読み返し、語句や表現を覚える。</li> </ul>
使用教材・参考文献	プリント、ビデオ	
成績評価方法と基準	<基準>授業内容を理解し、作品中の英文を読み解けること。 <方法>筆記試験80%、発言20%。	
備考		